

取扱説明書

CUSTOM



防滴ストップウォッチ 7334RN

このたびは、当社のストップウォッチをお求めいただきまして誠に有
り難うございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用
下さい。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保
管してください。

安全にご使用いただくために

本製品を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守
りください。
本文中の△「危険」は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避け
るための記号です。また、△「警告」は、本器を長期間にわたって損傷
を防ぎ良好な状態でご使用いただくための記号です。

△ 危険

ボタン電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。
あやまって飲み込む恐れがあります。万が一、飲み込んだ場合は、直ち
に医師に相談してください。使用済の電池は直ちに破棄してくださ
い。また、電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の
中へ入れないでください。

△ 警告

本製品は日常防水レベルですが、完全防水構造ではありません。水に
浸したり、水没させてのご使用は故障の原因となりますのでおやめくだ
さい。
又、電池交換後は防滴性がそこなれてしまう場合がございますので、
パッキンがしっかりはまっていることを確認してふたを閉じ、ネジを完全
に締めてください。

△ 危険

電池の交換は濡れた手では絶対に行わないでください。

△ 警告

電池の交換が終了しても、裏ケースを取付け、ビスを完全に閉めるま
で、操作を行わないでください。

△ 警告

電池の交換のとき、スイッチ部分、防水ゴムパッキンなどのパーツを紛
失しないように注意してください。また、基盤に付いているスプリング等
を触らないでください。スイッチの接触に支障を来すことがあります。

概要

本製品は、ラップ/スプリット/ストップウォッチ3段表示の大型LCDと
ELバックライトを備えた、防滴ストップウォッチです。
ストップウォッチモードには以下の機能があります。

**9時間
59分
59秒** … 最大計時時間 9時間59分59秒

**1/100
秒** … 最小計時時間 1/100秒

**ラップ
スプリット
機能** … ラップ/スプリット機能
ラップ、スプリットタイムをそれぞれ測定できます。その内最初の100
件については自動でデータをメモリーし、101件以降のデータについ
ては、最速、最遅ラップをメモリーします。

その他の機能

**カレンダー
時計機能** … カレンダー付時計機能

**アラーム
機能** … アラーム機能
設定した時間になると約1分間アラーム音が鳴ります。

**カウント
ダウン
機能** … カウントダウン機能
2つの異なる時間を自由に設定し、それを交互にカウントダウンする
機能です。カウントダウン設定1と設定2のそれぞれの時間を設定
し、カウントダウンを開始すると、まず初めに設定1のカウントダウンが
始まります。
設定1のカウントダウンが終了するとビピッと音が鳴り、設定2のカウ
ントダウンを開始します。次に、設定2のカウントダウンが終了すると
再度ビピッと音が鳴り、再び設定1のカウントダウンを開始し、これを
繰り返します。一番初めに設定1を開始した時点からカウントアップ
のストップウォッチ機能も同時に動作しています。
最大999セット迄この動作を繰り返します。

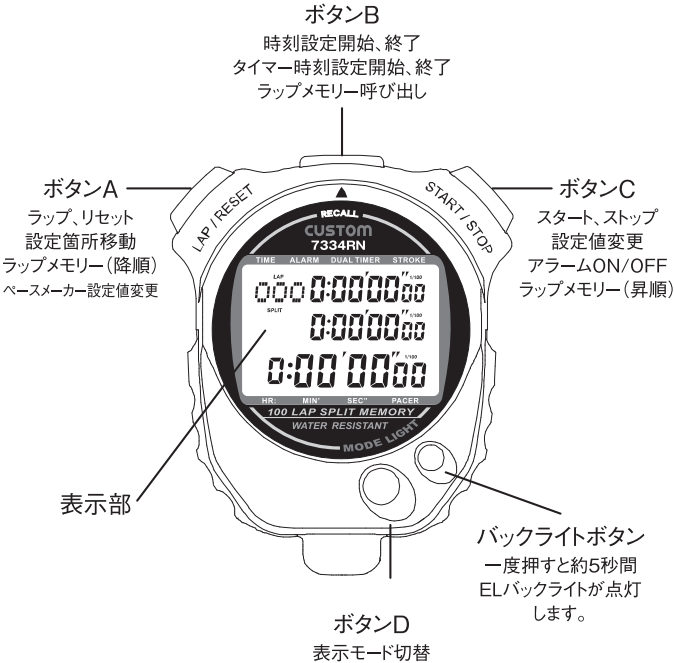
**ストローク
(ピッチ)
機能** … ストローク(ピッチ)機能
1分あたりのストローク数(ピッチ)を簡単操作で計測します。

**ペース
メーカー
機能** … ペースメーカー機能
10,20,30,40,60,80,120,160,240,320ビート/毎分から任意に
選択が可能です。

**EL
バック
ライト** … ELバックライト
“バックライトボタン”を押すと、5秒間ELバックライトが点灯します。

防滴 … 防滴構造
雨天時や水しぶきがかかりやすい場所でもお使いいただけます。

各部の名称

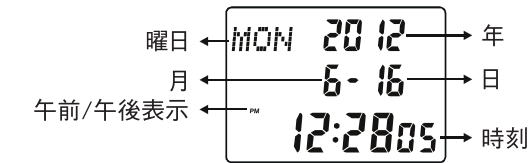


操作方法

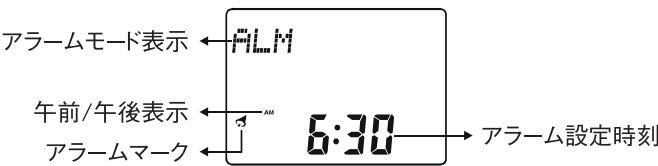
●表示モード(機能)切替

本器は"ボタンD"を押す度に下記のように機能(表示モード)が切り替
わります。

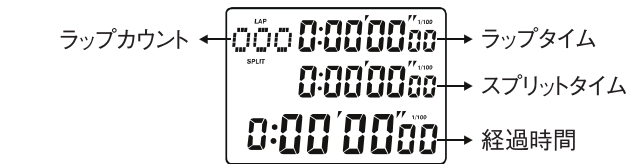
カレンダー付時計機能



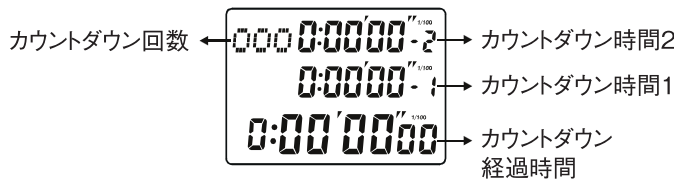
アラーム機能



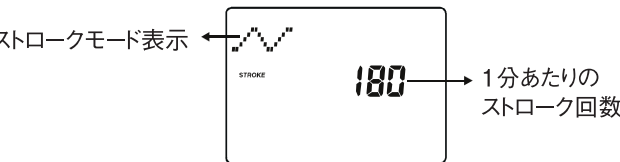
ストップウォッチ機能



カウントダウン機能



ストローク数(ピッチ)機能

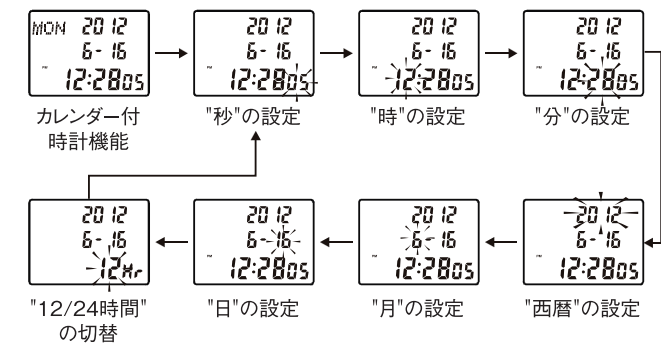


ペースメーカー機能



●カレンダーと時計の設定

"ボタンD"を押して表示モードを「カレンダー付時計機能」に切り替えて
ください。
"ボタンB"を2秒以上長押しすると"秒"が点滅を開始します。
"ボタンA"を押すごとに次のように表示が切り替わります。



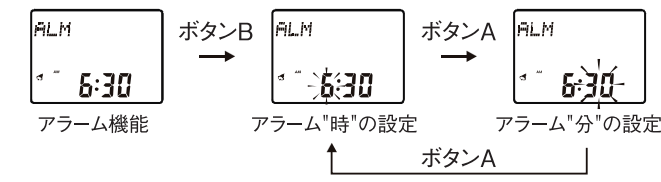
上記それぞれ点滅している箇所です"ボタンC"を押すと値が先送りされま
す。"ボタンC"は押し続けると値が早送りされるので設定が簡単です。

上記各設定が完了したら"ボタンB"を押して設定を終了してください。
(この時、"秒"が点滅から点灯に切り替わります。)

もし上記のいずれかの設定中に約30秒間何の動作もない場合、
設定値は自動的にキャンセルされます。カレンダー付時計機能表
示に戻ります。

●アラームの設定

"ボタンD"を押して表示モードを「アラーム機能」に切り替えてください。
"ボタンB"を2秒以上長押しすると"時"が点滅を開始します。
"ボタンA"を押すごとに次のように表示が切り替わります。



上記それぞれ点滅している箇所です"ボタンC"を押すと値が先送りされま
す。"ボタンC"は押し続けると値が早送りされるので設定が簡単です。

上記各設定が完了したら"ボタンB"を押して設定を終了してください。
(この時、点滅から点灯に切り替わります。)

もし上記のいずれかの設定中に約30秒間何の動作もない場合、
設定値は自動的にキャンセルされます。カレンダー付時計機能表
示に戻ります。

前項 時計の設定で、"12時間表示/24時間表示"のそれぞ
れの設定値に対応して上記アラーム時刻の表記は連動します。

アラームの設定が完了したら、表示モードは「アラーム機能」に戻りま
す。
この「アラーム機能」画面が表示されているときに"ボタンC"を押す度
に表示部左下部分に" "マークが点灯⇄消灯を繰り返します。
このマークが点灯している時、アラームはONの状態になり設定時間
になるとビビッと電子音が鳴ります。(1分間)
このマークが表示されていないとアラームは時間を設定してあっても電
子音は鳴りません。

もし上記のいずれかの設定中に約30秒間何の動作もない場合、
設定値は自動的にキャンセルされます。カレンダー付時計機能表
示に戻ります。

アラーム機能表示は約30秒で自動的にカレンダー付時計機能表示
に戻ります。

